



## 火災や救急の外国語対応訓練を実施します

多言語コールセンターを介した三者間同時通訳サービスを使用し、火災や救急要請現場などで、外国人の通訳が必要な場合の対応訓練を日本福祉大学の協力を得て初めて実施します。（市内外国人 2, 262人（12月1日現在））

### ■日時

令和4年（2022年）12月21日（水） 午前11時から正午まで

### ■場所

日本福祉大学東海キャンパス S-402教室（大田町）

### ■参加者

東海市消防署 警防課職員（4人）

日本福祉大学 東海キャンパス留学生4人（中国籍3名（中国語）、ネパール籍1名（英語））

### ■内 容

知多広域消防指令センターでは、外国人からの119番通報及び火災・救急現場での活動時に、日本語でのコミュニケーションが困難な外国人に対する多言語通訳の体制を令和2年度（2020年度）から実施しています。

（令和4年（2022年）12月1日現在、18言語に対応可）

今回、火災・救急の現場に日本語でのコミュニケーションが困難な外国人が存在するという想定で、多言語コールセンターを介したコミュニケーションを取る訓練を中国語と英語を母国語とする日本福祉大学留学生の協力を得て実施します。

この訓練により、円滑なコミュニケーションを取ることが可能となり、消防職員にとっても迅速かつ的確な現場対応を遂行することが期待されます。

問合せ	消防本部警防課 担当：池田秀一（いけだしゅういち）、宮本和宏（みやもとかずひろ） 0562-36-0471（内線 82-11）
-----	---